

報道関係者各位

2008年 7月 8日

世界中の子どもたちが熱狂！ 社会現象にもなった伝説のバトルコマが進化！

現代風 ベーゴマ 玩具『**ベイブレード**』8月9日“**復活**”！

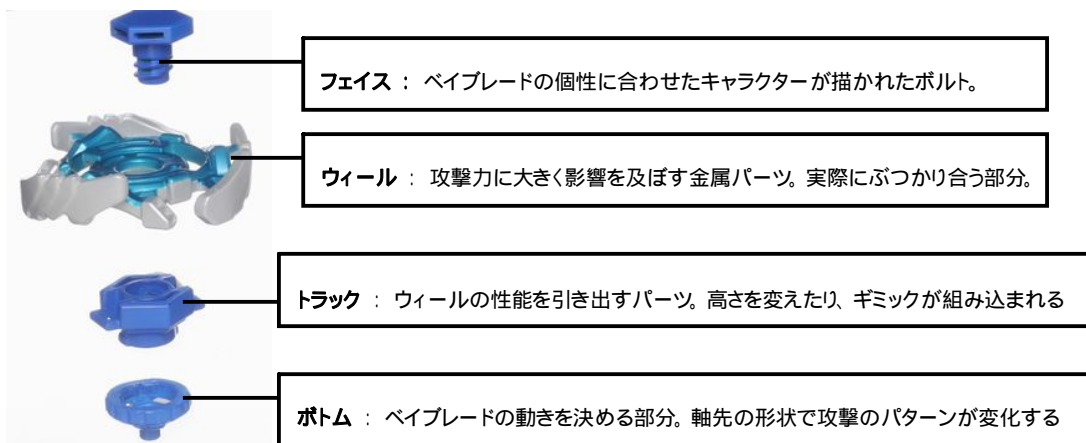
新デザイン！ 通信機能でポイントバトル！ 専用大型筐体登場！

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー(代表取締役社長:富山幹太郎/以下タカラトミー)は、1999年に発売し、世界55以上の国と地域で販売し、世界累計販売数1億6000万個以上、世界累計売上額1650億円以上を記録し、その人気ぶりは社会現象にもなった、現代風“ベーゴマ”玩具「ベイブレード」を、進化を加えて復活させ、「メタルファイト ベイブレード」(以下:「ベイブレード」)として、2008年8月9日より発売いたします。タカラトミーグループは、「ベイブレード」の玩具や玩具周辺事業を展開し、年間売上200億円(上代ベース)を目指します。

昔ながらの伝承玩具「ベーゴマ」を現代風にアレンジした『ベイブレード』は、フェイス・ウィール・トラック・ボトムのパーツからなる4層構造で、ウィール部分が金属製となっており、このパーツはそれぞれ互換性があるので簡単にカスタマイズすることが可能です(第1弾商品ラインナップで、192種類カスタム可能)。このカスタマイズの組み合わせにより『ベイブレード』のタイプを、特性の違う「アタック型(攻撃)」「ディフェンス型(防御)」「スタミナ型(持久)」「バランス型(安定)」にセッティングすることができます。フェイスにデザインされているキャラクターのデザインと名称は星座をモチーフにしています。基本的なバトルは、1対1で行われ、自分の戦略に基づきカスタムした『ベイブレード』を、「スタジアム」と呼ばれる直径約30cmのすり鉢状の格闘場で、専用の発射装置「ライトランチャー」を使って“3、2、1、ゴーシュート!”という掛け声とともにシュート(回転)し、お互いの『ベイブレード』をバトルさせ勝負を競い合います。「スタジアム」から相手のベイブレードを弾き出したり、自分のベイブレードを少しでも長い時間、相手より回転させる事が出来たら勝利です。勝負はほんの数秒で決まる場合もありますが、それまでの過程でどんな戦略で相手とバトルするのかを子供達は時間をかけ一生懸命考え勝負に挑みます。

## 【 ベイブレードの4層構造 】



今回発売する『ベイブレード』では、専用の通信機能付き液晶ポインター「ベイポインター」を使用したポイントバトルを新たに導入いたします。プレイヤーの強さが「ベイポインター」の液晶画面にポイント(点数)で表示され、バトルに勝つとポイントが増え、負けるとポイントが減ってしまいます。ポイントバトルの導入により、戦績を残せるだけでなく、特定のイベントや店頭でポイントを交換できたり、ライセンスを獲得できたりします。また、店頭の販促物として、「ベイポインター」とポイントが連動していて、プレイヤーがいつでも無料で対戦できる、ベイブレード専用大型筐体『ガンガンスタジアム ベイ太1号』を全国の約100箇所に設置し、売り場での“ベイブレードコミュニティー”の育成に努め、店頭活性化を目指します。

『ベイブレード』には、迫力や強さという男の子が興味を抱く要素に加え、「相手のベイブレードをはじき出して勝敗を決める(バトル遊び)」「パーツを自由に組み合わせ自分だけの強いベイブレードを創る(組み替え・改造遊び)」「パーツを集める(コレクション遊び)」といった様々な遊びを広げる要素があります。今回新たに、「デジタルポイントの獲得・交換」、「筐体による店頭でのバトル舞台の創出」といった要素が加わり、よりベイブレードの世界観を訴求してまいります。そして何より、伝承玩具である「ペーゴマ」同様に、『ベイブレード』は、勝ったときの嬉しさ・負けたときの悔しさに伴う創意工夫の意欲や、“対戦”から生まれる子供同士のコミュニケーションを育みます。また、日本の伝統的な「技」の伝承を通じて、お父さんから子へ、おじいちゃんから孫へ、世代間のコミュニケーションも活性化いたします。

タカラトミーグループは、『ベイブレード』の国内でのアニメ放映を2009年以降に予定しており、“オリジナルコンテンツの創造と育成”の一貫として、『ベイブレード』の玩具および、玩具周辺事業を展開し、年間売上 200億円(上代ベース)を目指します。また、海外(韓国、香港、台湾、シンガポール、タイなど/7月8日現在)での玩具の発売も決定しており、国境や言葉の壁を越え、『ベイブレード』が世界中の子どもたちをつなぐよう、初代ベイブレードと同等規模の海外展開を目標に拡張してまいります。

#### 【初代ベイブレードについて】

1999年7月に、株式会社タカラトミー(当時株式会社タカラ)が発売した「ベイブレード」は、2001年1月に始まった『爆転シュート ベイブレード』(テレビ東京)のアニメ放映を機に小学生市場空前の爆発的ヒットとなり、当時、「ベイブレード」のあらゆる商品が店頭から姿を消したり、商品の入荷日やイベント当日には開店前から販売店の前に長蛇の列ができたり、メーカーや販売店に入荷の問合せが殺到したりと、社会現象に発展いたしました。また、その人気ぶりは国境を越え、世界55以上の国と地域で販売し、世界累計販売数は1億6000万個以上、世界累計売上額は1650億円以上を記録いたしました(国内累計販売数6000万個以上、国内累計売上額550億円以上)。2001年11月には初の全国大会『日本一決定戦』を開催し、27000人を動員する過熱ぶりをみせました。2002年5月には初の世界大会「ワールドチャンピオンシップ2002」を幕張で、そして2004年8月には「ベイブレード」の世界大会「BBA World Championships (ベイブレード バトル アソシエーション ワールド チャンピオンシップ)2004」が米国ニューヨーク州マンハッタン タイムズスクエアにて開催され、世界10カ国(アメリカ、カナダ、イギリス、アイルランド、フランス、ドイツ、メキシコ、日本、オーストラリア、チリ)の子供たちが参加しました。日本発の「ベイブレード」は玩具の領域を飛び出し、国境も、言葉の壁も越え、年齢、性別に関わらず世界中の子供たちのコミュニケーションを活性化し、世界中の子供たちの夢と希望を叶え、平和、友情の架け橋となりました。

## 商品概要

**商品名**：メタルファイト ベイブレード BB-01 スターター ペガシス 105F  
メタルファイト ベイブレード BB-02 スターター ブル 125SF

価格：各 1,554 円 (税抜価格 1,480 円 税 5%)  
セット内容：コマ本体×1 (スターペガシス：アタック型、スターブル：バランス型)、  
発射装置 (ライトランチャー) ×1、液晶ポインター (ヘッドインター) ×1  
商品サイズ：ペガシス本体 (W) 32 × (H) 10 × (D) 32mm  
ブル本体 (W) 33 × (H) 12 × (D) 33mm  
重量：ペガシス本体 約 37g ブル本体 約 38g  
バッテリー：液晶ポインター：LR1130×2 (付属) 他電池不要  
発売日：2008 年 8 月 9 日  
取扱い場所：全国の玩具専門店、百貨店・量販店の玩具売場 他  
備考：こちらの商品は発売～12 月頃までの導入期限定商品となります。

**商品名**：メタルファイト ベイブレード BB-03 スターター サジタリオ 145F  
メタルファイト ベイブレード BB-04 スターター レオーネ 145D

価格：各 819 円 (税抜価格 780 円 税 5%)  
セット内容：コマ本体×1 (スターサジタリオ：スタミナ型、スターレオーネ：ディフェンス型)、  
発射装置 (ライトランチャー) ×1  
商品サイズ：サジタリオ本体 (W) 35 × (H) 14 × (D) 35mm  
レオーネ本体 (W) 32 × (H) 14 × (D) 32mm  
重量：サジタリオ本体 約 37g レオーネ本体 約 40g  
バッテリー：電池不要  
発売日：2008 年 8 月 9 日  
取扱い場所：全国の玩具専門店、百貨店・量販店の玩具売場 他

**商品名**：メタルファイト ベイブレード BB-09 ペガシスDXセット

価格：3,150 円 (税抜価格 3,000 円 税 5%)  
セット内容：コマ本体×1 (ペガシス：攻撃型)、特製カラー ブルウィール×1  
発射装置 (ライトランチャー) ×1、  
液晶ポインター (ヘッドインター) ×1、スタジアム×1  
商品サイズ：ペガシス本体 (W) 32 × (H) 10 × (D) 32mm  
スタジアム (W) 400 × (H) 50 × (D) 400mm  
重量：ペガシス本体 約 37g スタジアム 約 14g  
バッテリー：液晶ポインター：LR1130×2 (付属) 他電池不要  
発売日：2008 年 8 月 9 日  
取扱い場所：全国の玩具専門店、百貨店・量販店の玩具売場 他

コマ単品 (BB-05～BB-08 各 630 円/税込) やスタジアム単品 (BB-10 1,260 円/税込) も、  
2008 年 8 月 9 日に同時発売いたします。



**『メタルファイト ベイブレード』:**  
コマ種類(前列左:ペガシス、前列右:ブル、後列右:サジタリオ、後列左:レオーネ)



**ベイブレード専用大型筐体『ガンガンスタジアム ベイ太1号』**  
(W)600 × (H)1150 × (D)600mm

**< 報道各位から本件に関するお問い合わせ先 >**  
株式会社タカラトミー 広報課 TEL 03-5654-1280 FAX 03-5654-1380

**< 読者から商品に関するお問い合わせ先 >**  
株式会社タカラトミー お客様相談室 TEL 03-5650-1031 <http://www.takaratomy.co.jp>